



平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月11日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東
 コード番号 2735 URL http://www.watts-jp.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績（平成25年9月1日～平成26年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	32,705	5.8	1,376	△19.6	1,387	△19.1	760	△24.3
25年8月期第3四半期	30,919	1.0	1,712	8.1	1,714	8.4	1,004	14.1

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 771百万円 (△27.6%) 25年8月期第3四半期 1,065百万円 (20.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	56.14	—
25年8月期第3四半期	79.38	—

(注) 当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した遡及処理後の1株当たり四半期純利益金額を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第3四半期	18,827	8,236	43.7
25年8月期	18,177	7,695	42.3

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 8,236百万円 25年8月期 7,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年8月期	—	0.00	—		
26年8月期（予想）				17.00	17.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

2. 25年8月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 東証第二部市場変更記念配当 2円00銭

26年8月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 東証第一部銘柄指定記念配当 2円00銭

配当予想の修正につきましては、本日（平成26年7月11日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成26年8月期の連結業績予想（平成25年9月1日～平成26年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	5.5	2,140	3.1	2,100	1.2	1,180	5.0	93.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社（社名）上海望趣商貿有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年8月期3Q	13,958,800株	25年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	410,825株	25年8月期	410,794株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年8月期3Q	13,548,002株	25年8月期3Q	12,652,006株

(注) 当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した遡及処理後の株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成26年4月の消費税率引き上げ前の駆け込み需要と、4月以降の反動減も業種により濃淡はあったものの想定内の水準に収まり、総じて堅調に推移いたしました。ただ、雇用情勢の改善を受け、一部業種では人手不足が顕在化しました。国内では2020年の東京オリンピック開催決定という明るい話題はあったものの、政府の経済対策（所謂アベノミクス）の第3の矢である成長戦略の発表待ちやTPP交渉妥結の先送り、海外における旧東欧、中東、アジア等における地政学上のリスクの高まりなどを受け、先行きの不透明感の払拭には至りませんでした。

このような環境のもと、100円ショップ「ミーツ」「シルク」を展開する当社グループは、実生活雑貨を中心に買い得感のある商品群をプライベートブランド「ワッツセレクト」として開発・販売し、店舗におきましてはローコストでの出店とローコストでの運営を継続することで、お客様の満足度の向上と店舗収益確保を両立させる努力を続けております。

当社の基幹事業である国内100円ショップ事業におきましては、前連結会計年度に出店時期の遅れによって売上高が伸び悩んだことを踏まえ、計画を上回る積極的な出店を行いました。当第3四半期連結累計期間における100円ショップの出店店舗数は、通期計画の100店舗に対して104店舗となっております。一方で、不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が46店舗（内FC1店舗）あり、当第3四半期連結会計期間末店舗数は直営が907店舗（59店舗純増）、FCその他が52店舗（1店舗減）の計959店舗となりました。

その他の業態の当第3四半期連結会計期間末店舗数につきましては、ナチュラル雑貨販売の「ブォーナ・ビィータ」は10店舗の積極的な出店を行い、27店舗となりました（閉鎖店舗はございませんでした）。生鮮スーパーとのコラボである「バリュー100」は、店舗数の増減なく1店舗であります。

海外事業につきましては、東南アジアの均一ショップ「こものや」は、タイにおいては4店舗出店して12店舗となり、11月に初出店したマレーシアでは4月に2号店を出店いたしました。中国 上海での均一ショップ「小物家園」は、3月にテスト店舗を1店舗閉鎖し、2店舗となりました。加えて、ベトナム、ミャンマー、オーストラリア、ニュージーランド等に向けた卸売りを拡大いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は32,705百万円（前年同四半期比5.8%増）、営業利益は1,376百万円（同19.6%減）、経常利益は1,387百万円（同19.1%減）、四半期純利益は760百万円（同24.3%減）となりました。

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は14,683百万円となり、前連結会計年度末に比べ401百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が236百万円、商品及び製品が294百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は4,143百万円となり、前連結会計年度末に比べて247百万円増加いたしました。これは主に、出店に伴って工具、器具及び備品が90百万円、差入保証金が61百万円、建物及び構築物が44百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、18,827百万円となり、前連結会計年度末に比べ649百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は9,556百万円となり、前連結会計年度末に比べ233百万円増加いたしました。これは、支払手形及び買掛金が460百万円増加し、一方で、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が、返済により併せて201百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は1,033百万円となり、前連結会計年度末に比べ124百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が返済により119百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、10,590百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,236百万円となり、前連結会計年度末に比べ540百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が530百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.7%（前連結会計年度末は42.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月11日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、上海望趣商貿有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めておりません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,280,114	6,516,495
受取手形及び売掛金	2,320,628	2,273,435
商品及び製品	4,961,451	5,256,132
原材料及び貯蔵品	14,514	15,011
繰延税金資産	261,722	318,156
未収消費税等	9,745	10,673
その他	457,977	318,250
貸倒引当金	△24,245	△24,301
流動資産合計	14,281,909	14,683,853
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	879,330	911,996
減価償却累計額及び減損損失累計額	△585,220	△573,775
建物及び構築物(純額)	294,110	338,221
車両運搬具	27,460	10,441
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,144	△8,961
車両運搬具(純額)	2,315	1,480
工具、器具及び備品	2,339,954	2,547,875
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,892,543	△2,010,335
工具、器具及び備品(純額)	447,411	537,540
土地	257,800	257,800
有形固定資産合計	1,001,637	1,135,042
無形固定資産		
その他	28,109	53,262
無形固定資産合計	28,109	53,262
投資その他の資産		
投資有価証券	216,527	242,824
繰延税金資産	88,224	92,169
差入保証金	2,474,314	2,536,289
その他	114,777	113,530
貸倒引当金	△27,778	△29,651
投資その他の資産合計	2,866,066	2,955,163
固定資産合計	3,895,813	4,143,468
資産合計	18,177,723	18,827,322

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,578,900	7,039,593
短期借入金	140,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	957,844	796,106
未払法人税等	285,577	392,676
未払消費税等	61,667	90,952
賞与引当金	140,390	19,909
その他	1,159,302	1,117,678
流動負債合計	9,323,682	9,556,915
固定負債		
長期借入金	644,375	525,269
退職給付引当金	127,309	136,827
役員退職慰労引当金	121,492	99,757
資産除去債務	74,762	76,655
その他	190,203	195,144
固定負債合計	1,158,142	1,033,655
負債合計	10,481,825	10,590,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,583,816	1,583,816
利益剰余金	5,716,939	6,247,241
自己株式	△84,093	△84,123
株主資本合計	7,656,960	8,187,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,515	11,943
為替換算調整勘定	35,421	37,574
その他の包括利益累計額合計	38,937	49,518
純資産合計	7,695,898	8,236,751
負債純資産合計	18,177,723	18,827,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	30,919,561	32,705,451
売上原価	19,038,023	20,309,402
売上総利益	11,881,538	12,396,048
販売費及び一般管理費	10,169,332	11,019,085
営業利益	1,712,206	1,376,963
営業外収益		
受取賃貸料	14,456	18,383
持分法による投資利益	7,241	24,472
貸倒引当金戻入額	763	2,529
その他	11,601	8,972
営業外収益合計	34,062	54,358
営業外費用		
支払利息	10,150	5,697
退店違約金	10,746	13,452
賃貸収入原価	7,443	8,150
為替差損	—	11,030
その他	3,016	5,728
営業外費用合計	31,356	44,058
経常利益	1,714,912	1,387,263
特別利益		
固定資産売却益	476	1,826
保険解約返戻金	—	7,204
投資有価証券売却益	730	—
受取補償金	23,198	724
特別利益合計	24,404	9,755
特別損失		
固定資産除却損	5,901	3,078
減損損失	9,027	12,508
特別損失合計	14,928	15,587
税金等調整前四半期純利益	1,724,388	1,381,431
法人税、住民税及び事業税	799,157	687,862
法人税等調整額	△79,113	△67,048
法人税等合計	720,043	620,813
少数株主損益調整前四半期純利益	1,004,344	760,617
四半期純利益	1,004,344	760,617

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,004,344	760,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,989	8,428
為替換算調整勘定	51,988	9,192
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△7,040
その他の包括利益合計	60,977	10,581
四半期包括利益	1,065,321	771,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,065,321	771,199

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。